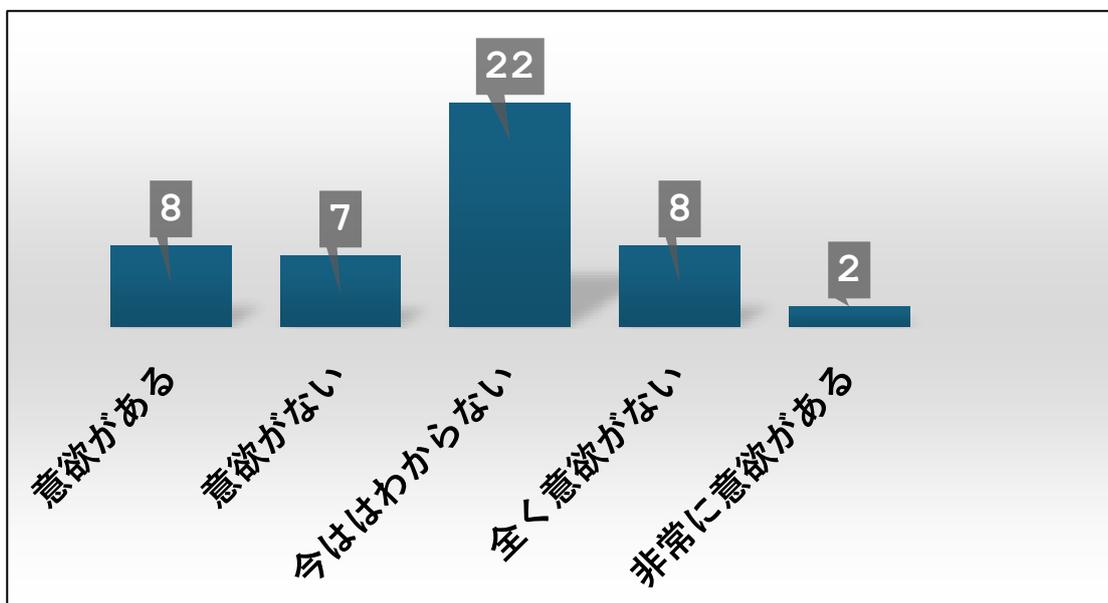


2024年度 ひまわり入所者ご家族様への 在宅支援に関するアンケート結果報告

(回収率50%)

① 在宅で共に生活を送りたいと思いますか？



② ①の回答者で不安に思っていること

- ・ 自身の体調が不安定で、介護が難しい
- ・ 仕事があり、長期的な在宅介護は困難
- ・ 寝たきりや動作困難が心配
- ・ 自身も高齢で、介護する余裕がない
- ・ 住居が狭い・階段があるなど、在宅介護が難しい
- ・ 家族も病気や仕事で介護ができない
- ・ 介護なしでは生活できず、寝たきりになる可能性
- ・ 転倒や日常生活の不安がある
- ・ リハビリができる施設の方が適している
- ・ 介護の意欲はあるが、現実的に厳しい

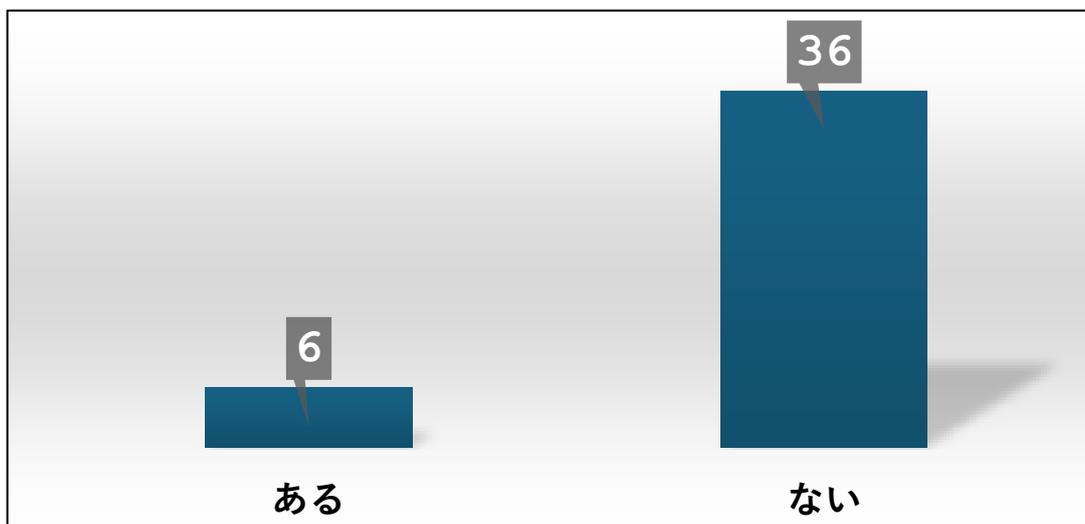


③ どのようなサポートがあれば在宅での生活が可能だと思いますか？

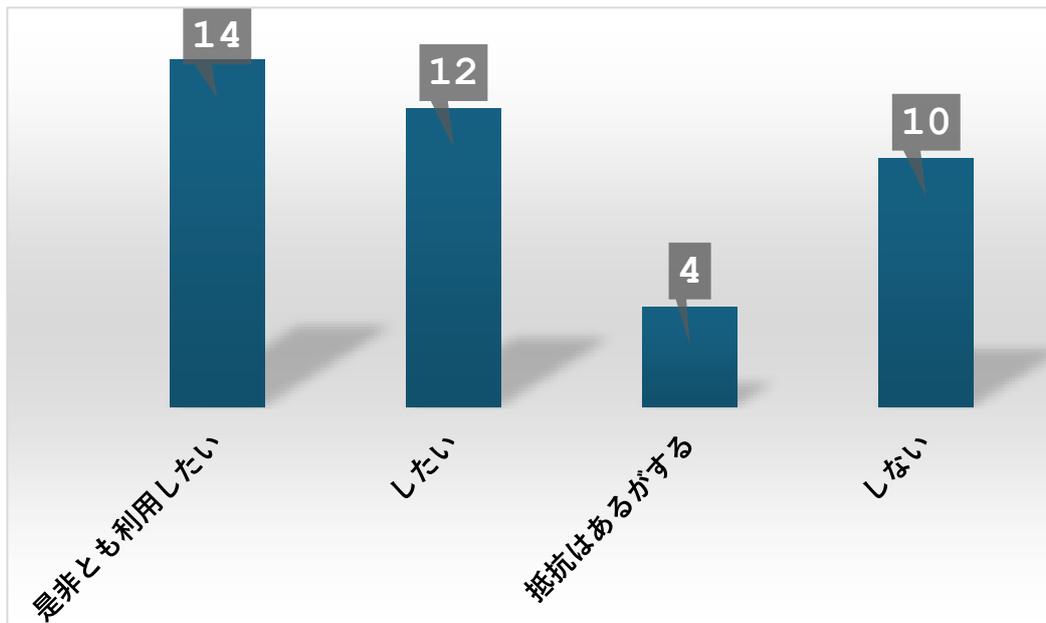
- ・ 必要なサポートが分からない
- ・ 透析送迎、食事療法、ショートステイが必要
- ・ 食事やトイレが自立していれば可能
- ・ 食事、移動、見守りが必要
- ・ ヘルパーがいれば対応可能
- ・ 歩行困難で在宅は不安
- ・ 仕事後までのサポートが必要
- ・ 援助が必要なら在宅は無理
- ・ 介護の余裕がない
- ・ 経済的に厳しい
- ・ 我儘や食事管理が難しく、バリアフリーでない
- ・ 住宅事情が悪く、2人の介護は困難
- ・ 転倒が多く、月数日の在宅なら可能
- ・ 24時間サポートが必要
- ・ 父の世話は現実的に無理
- ・ 家族も高齢で在宅は不可能



④ 在宅生活にあたり、ご家族や知人の協力は身近にありますか？



⑤ 訪問看護や訪問ヘルパーの利用が可能であれば、利用したいと思いますか？



⑥ 在宅生活にあたり、ひまわりに望む支援は何ですか？

- ・ 本人も自立を望んでいるが、環境が整うか不明
- ・ 現状に感謝し、リハビリを続けて自立度を高めたい
- ・ 少ない介助でトイレに行けるよう支援が必要
- ・ オムツではなくポータブルトイレで排泄できるように
- ・ 食のわがままやリハビリ拒否で家族が疲弊
- ・ 杖歩行ができるようリハビリを希望
- ・ 在宅生活は難しい
- ・ 日常動作の維持が難しくなっている
- ・ 住環境のリフォームや福祉用具の検討が必要
- ・ 体調が悪く、在宅介護は困難
- ・ 筋力低下を防ぎたい
- ・ トイレや歩行の自立が望ましいが厳しい
- ・ 階段を上げられるようになれば助かる
- ・ 気持ちはあっても体力的に難しい
- ・ どんな支援を受けているのか分からない



⑦その他、ご意見・ご要望



- ・ 家族が介護できるよう、援助方法を学びたい
- ・ 父が元気に食事や運動ができるよう支援を希望
- ・ トイレの回数が減ると助かる
- ・ 透析通院の負担が大きく、介護タクシーの費用が厳しい
- ・ いつも感謝している
- ・ 在宅を希望して協力してきたが、同居できず在宅は不可能
- ・ 在宅や他施設利用は考えておらず、現状の施設が本人にとって最適
- ・ 高度な介護が必要で、施設入所を希望
- ・ 同居家族も高齢で、1人での介護に不安がある
- ・ 面会時間を増やしてほしい

アンケートを終えて…

この度、アンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございます。介護老人保健施設の役割の一つに『在宅復帰支援』があります。

医師・看護師・介護士・リハビリ・管理栄養士・ケアマネジャー・支援相談員などの多職種でチームケアを行い、ご利用者様、ご家族様が安心して在宅復帰できるようサポートいたします。

当施設は、令和6年9月より施設区分が在宅強化型施設へと変更になりました。在宅復帰にあたっては、ご家族様の協力が必要となります。ご家族様への負担ができるだけ軽減できるように、多職種で連携を取りながら、ご家族様・ご利用者様の心配事を一つ一つ解決していくことが大切だと考えています。

今回、皆様よりいただきました貴重なご意見を参考といたしまして、ご家族様・ご利用者様ともに無理のない在宅生活を送れるような支援ができるよう努力してまいります。

在宅生活や介護に関するご相談、その他どんなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。

介護老人保健施設ひまわり 職員一同

